

指定薬物を指定する省令が公布されました

令和7年7月3日に指定薬物として新たに3物質を指定する省令（※1）が公布され、令和7年7月13日に施行されます。

今回指定された3物質（※2）は、本年7月2日の薬事審議会指定薬物部会において指定薬物とすることが適当とされた物質です。

施行後は、この物質とこの物質を含む製品の製造、輸入、販売、所持、使用等が原則禁止されます。

※1 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令（令和7年厚生労働省令第73号）

※2 新たに指定薬物に指定された物質

〔物質1〕 省令名：7-アリル-N, N-ジエチル-4-(チオフエン-2-カルボニル)-4, 6, 6a, 7, 8, 9-ヘキサヒドロインドロ[4, 3-fg]キノリン-9-カルボキサミド

通称等：1T-AL-LAD、「1D-AL-LAD」と称される製品の成分※

※：今回、指定薬物として指定する通称1T-AL-LADについては、同物質を含む商品が「1D-AL-LAD」と称して販売されている事実が確認されています。

〔物質2〕 省令名：2-(4-エトキシベンジル)-1-(エチルアミノ)エチル-5-ニトロベンズイミダゾール

通称等：N-Desethyl etonitazene

〔物質3〕 省令名：2-シクロヘキシルアミノ-1-(3, 4-メチレンジオキシフェニル)プロパン-1-オン

通称等：Cycputylone、N-Cyclohexylmethyllone